

# 上の川遊歩道延伸基盤予備設計等業務における測量作業 特記仕様書

## 1 適用範囲

本特記仕様書は、吹田市が実施する「上の川遊歩道延伸基盤予備設計等業務における測量作業業務(以下、「本業務」という。))に関して必要な事項を定めるとともに、受託者が履行しなければならない事項を定めたものである。なお、本特記仕様書に定めのない事項は、吹田市測量業務共通仕様書に準拠するものとする。

## 2 業務目的

本業務は、道路交通上の安全確保等の地域の課題解決をさらに進めていくため、蓮華寺橋付近から上流の花壇踏切道までの約 350m 区間(以下、「上流区間」という。)を対象に、遊歩道の延伸及び府道の道路空間の再配置による安全対策並びに、大学踏切道の交差点改良等の検討を行い、それらを実現するために必要な空間を確保する手法として上の川の改築等を検討するための UAV レーザ測量作業を行い、河川及び道路などの現況地形を把握するものである。

## 3 業務内容

本業務における測量は吹田市公共測量作業規程に基づき行うものとする。

### 1) 打合せ

業務着手時、中間打合せ3回、成果品納入時の打合せ協議を行うものとする。

### 2) 4 級基準点測量

UAV レーザ測量などに必要となる基準点(評定点など)を取得する。

### 3) UAV レーザ測量

UAV を用いて、一級河川上の川を中心に府道吹田箕面線及び阪急千里線を含む範囲の測量については、次の作業工程を実施するものとする。

#### ア) 作業計画

オリジナルデータの作成における具体的な作業方法、計測範囲、及び具体的な計測諸元、UAVの飛行コース、固定局、調整点、作業要員、作業日程等について定めた作業計画を作成する。

#### イ) 調整点及び検証点の設置

点群データの点検及び調整を行うため、調整点を設置する。

ウ) UAVレーザ計測

UAVレーザ測量システムを用いて、GNSS観測データ、IMU観測データ及びレーザ測距データ並びに固定局におけるGNSS観測データを取得する。

エ) 点群編集

UAVレーザ計測で取得した結果とレーザ測距データとを結合解析し、三次元座標を持つ点群データを作成する。

オ) 三次元点群データファイルの作成

点群編集で取得したデータからフィルタリングを行い作成する。

カ) 数値地形図データファイルの作成

数値地形図データは、オリジナルデータを用いて、数値図化を行い作成する。

キ) 縦横断データファイルの作成

断面図データは、地形モデルとの交点の標高を測線に与えて作成する

3) 現地測量

別添の業務平面図に示す対象範囲において、トータルステーションを用いた現地測量を行い、地形図(縮尺 1:250)を作成する。

4 成果品

本業務の成果品の提出内容及び部数等は、調査職員との協議により決定するものとする。

以上